

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-170	高等学校	外国語	論理・表現Ⅱ	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
9 開隆堂	論Ⅱ 009-902	Revised Applause English Logic and Expression Ⅱ		

## 1. 編修の基本方針

教育基本法、学校教育法の精神を教材の中で具体化するとともに、学習指導要領に示された目標と内容に沿って、外国語を使って豊かなコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を養うことを目指し、以下の基本方針を設定しました。

### (1) 「話す」「書く」ための基礎を確実に習得できる教科書

・文法項目は、中学校までに習った内容から、高校で習う基本的な内容まで、「話す」「書く」うえで必要な運用度の高いものを精選して取り上げています。英語に特有の論理表現や言語の働き(機能)、音声の特徴も学びながら、「話す」「書く」ための基礎を確実に習得することができます。

### (2) 目で楽しみながら学べる教科書

・各レッスンの冒頭には、本文対話(Model Dialog)の内容を想起させる写真を大きく用いています。また、各レッスンには共通したキャラクターを複数登場させ、その他の各コーナーでも多くのイラストや写真、図解を使用することで、視覚的に英語を理解できるようにしています。

### (3) 「話す力」と「書く力」を無理なく身につけられる教科書

・レッスンの入口(扉写真、Basic Activity in Pairs)から出口(Main Activity, Further Activity)まで、題材ごとに生徒が「話すこと」と「書くこと」の活動を通じて情報や考えを発信する機会をくり返し設けています。段階ごとにふさわしい難易度・分量の活動となっており、高校生に必須かつ生徒が楽しんで取り組めるテーマ設定にしているため、学習した内容を活用しながら、無理なく「話す力」と「書く力」を身につけることができます。

## 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
教科書全体の活動	全課の言語活動において、ペアワークやグループワークを通して、互いに学び合い、高め合う活動が行えるように配慮しました。また、グループやペアで対話や議論を行う活動を豊富に設定するなどにより、互いの意見の異同を確認し、尊重する態度を養うことを目指しました(第3号)。	全課
Lesson 1～14 ・Warm-Up, Model Dialog, Focus など (Main Activity, Further Activity 以外)	扉写真の内容に即した簡単な質問に英語で解答したり、中学校で学習した英語の文構造や文法の知識をさまざまな形式でとらえ直したりする活動を通じて、創造性を培い、真理を求める態度を養います(第1, 2号)。 日常生活における自然な文脈の中で提示される本文対話や、自分のことや自分のまわりの人についての表現活動を通し、自国や他国の文化を知り、それを尊重する態度を養うとともに、自他の敬愛と協力を重んじる態度を養います(第3, 5号) 英語の基本的な文構造や文法事項、英語特有の論理表現や言語の働き(機能)、音声の特徴を学ぶことで、幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培います(第1号)。	pp.8-11 pp.14-17 pp.22-25他
・Main Activity, Further Activity	自分の夢を語ることから、徐々に選挙での投票率や報道番組のニュースなど社会的な話題を取り上げ、さらにフェアトレードなど世界で起こっているさまざまな問題や AI など科学的な進歩についても自分たちのこととして捉え、多様な活動を通して自他の敬愛と協力を重んじながら、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度や、伝統や文化を尊重する態度を養います(第3, 4, 5号)。	pp.12-13 pp.18-19 pp.26-27他
Step Up Paragraph Writing 1～2 Presentation 1～2 Debate 1～2	パラグラフ・ライティングやプレゼンテーション、ディベートのやや応用的な技術を学ぶことで、自己発信につながる創造性を培い、自律の精神を養います(第2号)。	pp.20-21 pp.36-37 pp.58-59他
Scene 1～3	特定の場面でなされる対話を通して、円滑にコミュニケーションを図るための豊かな情操と道徳心を培います(第1号)。	p.28, 44, 66
Break Time 1～3	英語特有の発音や表現などを学ぶことを通し、幅広い知識と教養を身につけ、真理を求める態度を養います(第1号)。	p.29, 45, 67

## 3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

造本は丁寧に堅牢です。また、環境に配慮した用紙やインキを使用しています。

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
107-170	高等学校	外国語	論理・表現Ⅱ	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
9 開隆堂	論Ⅱ 009-902	Revised Applause English Logic and Expression Ⅱ		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

### (1) 無理なくステップアップしながら「書く力」「話す力」を身につけられる教科書

・全レッスンが、これまでの学習のふり返りを兼ねた導入から、文法項目の学習、そしてそれらの活用までをスムーズに展開でき、どんな生徒でも無理なく表現力を育成し習得できる構成になっています。各レッスンは、①「英語に触れる」セクション(これまでの学習事項のふり返し、新しい学習の導入)、②「英語を理解する」セクション(文構造・文法事項の学習)、③「英語を使って表現する」セクション(言語活動)の3セクションで構成されており、各セクションが見開き2ページで完結しているため、見開き単位で学習内容やゴールが一目でわかるようになっています。

#### ① これまでの学習事項のふり返しをしながら高校内容の導入を行う「英語に触れる」セクション

・最初のセクションでは、基本的な学習事項を復習しながらさらに応用的な学習への準備を行えるようになっています。扉写真の内容に即した簡単な質問に英語で解答する活動(Warm-Up A)、基本的な学習事項をさまざまな形式でとらえ直す活動(Warm-Up B)、応用的な学習事項に触れる本文対話(Model Dialog)、簡単な対話練習(Basic Activity in Pairs)等を通じて、スムーズに活動を行うことができます。

#### ② 表現活動に必要な文法事項を学習する「英語を理解する」セクション

・2つ目のセクションでは、英語を話したり書いたりするのに必要な文法知識を無理なく習得・定着できるようになっています。左ページの基本例文と解説(Focus)を通じて習得した文法知識を、右ページの練習問題(Exercises)を解くことによって、学習事項が理解できているかどうかを確認することができます。さらに、簡単な言語活動(Perform)を通じて、FocusやExercisesで習得した知識を確実に定着させることができます。

#### ③ 自己表現力を飛躍的に伸ばす「英語を使って表現する」セクション

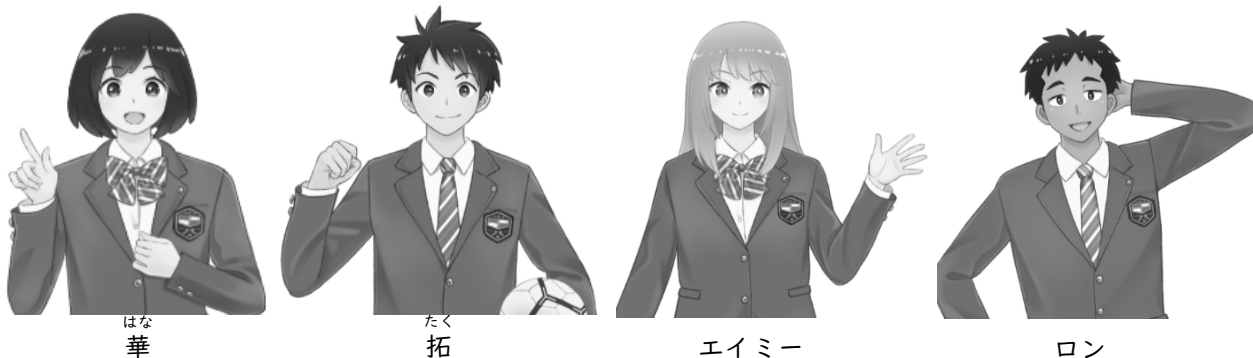
- 最後のセクションでは、学習した内容を活用しながら、個人だけではなくペアやグループでも、さまざまな表現活動を行えるようになっていきます。Main Activityは3つのステップに分かれているので、どんな生徒でも無理なくステップアップしながら、自己表現力を伸ばすことができます。

## (2) 生徒が興味をもって学習できる工夫

- 生徒が興味をもって学習でき、かつ理解しやすいようにイラストや写真を多く配置しました。各レッスンの冒頭には、本文対話 (Model Dialog) や言語活動 (Main Activity) の内容を象徴する色鮮やかで興味を惹く扉写真を大きく配置しており、レッスンの導入をスムーズに行うことができます。
- 本文対話 (Model Dialog)、文法事項・文構造に関する基本例文 (Focus)、対話例や発表例 (Main Activity) については、QRコード読み取り先で視聴することができます。

## (3) 場面での文法・論理表現・言語の働きの導入と登場人物設定

- 各レッスンでは、扉写真の内容に即した簡単な英問英答と基本的な学習事項の復習という2つの活動のあとに、すぐ本文対話 (Model Dialog) を読ませることで、文法事項をまず場面で理解できるようにしています。同時に、この本文対話には、論理表現や会話特有の表現が含まれており、自然な文脈において論理表現や言語の働き (機能)、それらの類似表現 (Logic & Function) を学ぶことができます。
- 本文対話 (Model Dialog) では、全レッスンを通して共通のキャラクターを設定しています。高校生にとって親しみやすい人物や内容・テーマを設定にすることにより、楽しみながら文法や機能表現を学べるようにしています。



## (4) 基礎学力の確実な底上げ

- レッスンの練習問題 (Exercises) の最後には、図表やイラストの内容を踏まえて考える問題 (Perform) を設けました。単なる文法練習に終わらず、図表やイラストの内容と文法の意味を結びつけて考えさせることで、思考力を身につけながら文法を学ぶことができます。
- また、本書の巻末には、学習した文法事項を活用しながらペアやグループでより発展的な表現活動 (Activity Plus) を行うページを設けています。文法の基本的な使い方について知識の定着を図ったうえで表現活動を行うことで、自己表現力をさらに伸ばすことができます。

## 2. 対照表

図書構成・内容		学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
Lesson 1	Getting to Know New Classmates 新しいクラスメートのことを知ろう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.8-11	4
		第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.12-13	
Lesson 2	Let Your Dreams Come True 自分の夢を語ろう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.14-17	4
		第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.18-19	
Lesson 3	Dos and Don'ts in Social Media SNS との付き合い方を考えよう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.22-25	4
		第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.26-27	
Lesson 4	Future Prospects 未来の出来事を予測しよう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.30-33	4
		第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.34-35	
Lesson 5	Let's Keep in Good Shape 健康管理に役立つことを考えよう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.38-41	4
		第2款 第4-1(1)(2)、2(2)(3)ア・イ、3/第3款 1、2、3	pp.42-43	
Lesson 6	Energy Consumption in the World 世界のエネルギー消費の実態について考えよう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.46-49	4
		第2款 第4-1(1)(2)、2(2)(3)ア・イ、3/第3款 1、2、3	pp.50-51	
Lesson 7	Voter Turnout in Comparison 世界の投票率について考えよう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.52-55	4
		第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.56-57	
Lesson 8	What Has Impressed Me the Most 感銘を受けた人物・映画・書籍などを紹介しよう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.60-63	4
		第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.64-65	
Lesson 9	Sports for Everybody みんなが参加できるスポーツを考えよう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.68-71	4
		第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.72-73	
Lesson 10	The News from around the World 報道番組のニュースを作ろう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.76-79	4
		第2款 第4-1(1)(3)、2(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.80-81	
Lesson 11	What We Can Do for Others 自分にできることを考えよう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.82-85	4
		第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.86-87	
Lesson 12	Learn about Other Countries 自分の住んでみたい国を紹介しよう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.90-93	4
		第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.94-95	
Lesson 13	A Life with AI AIとの関わり方について考えよう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.96-99	4
		第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.100-101	
Lesson 14	Food Culture around the World さまざまな国の食文化について考えよう	第2款 第4-1(1)(3)、2(1)(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.102-105	4
		第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.106-107	
Step Up	Paragraph Writing 1~2	第2款 第4-1(1)(2)(3)、2(2)(3)ア・イ・ウ、3/第3款 1、2、3	pp.20-21	各1
	Presentation 1~2		pp.36-37	
	Debate 1~2		pp.58-59他	
Scene 1~3	第2款 第4-1(1)(3)、2(2)(3)ア・ウ、3/第3款 1、2、3	p.28他	各1	
Break Time 1~3	第2款 第4-2(2)	p.29他	各1	
				計68